

# 店・品 技・人



ファイル 15

株式会社 鈴木設計  
横手市田中町9-6  
TEL.32-3187  
E-mail:suzuishi@sea.plala.or.jp



プロフィール  
鈴木 博実  
昭和34年2月4日生まれ  
趣味：マラソン  
出身地：横手市

毎回会員さんの素顔に触れることができ、とても楽しく取材させてもらっているこのコーナー。時には感心させられ、時にはその気になりで…。今年度もますます充実した内容をお届けしたいと思っておりますので、よろしくお付き合いください。

帰宅途中の小学生の元気な声を聞きながら、事務所まで歩いて移動したスタッフ。今日も楽しい話が聞けることを期待しつつ（株）鈴木設計さんを訪れました。

事務所には数台のパソコンと、建築関係の本がぎっしりと並んでおりました。

お邪魔しますー今日はよろしくお願ひ致します。

ところで、パソコンがたくさん並んでいますけど、全部設計の仕事用に使われるためですか。

そうですね。文章を作ったりするのは古くても構わないんですが、画像が必要な仕事なのでやっぱり新しいパソコンのほうが早いし、性能も当然いいですね。段々増えちゃうんですよ。



▲ズラッと並んだパソコンと大型のプリンター

お店も住宅も完成するまでの時間は同じくらいですよ。最初の話から完成まで、半年くらいはかかるかな。

引き受けられた仕事は、設計から完成まで見届けられるんですね。

設計だけの仕事もありますけど、それ以外はやっぱり完成まで責任がありますからね。当然ですよ。

ところで話は変わりますが、社長さんはかまくら館で開かれる「一日だけの地元上映会」の実行委員長をされているとお聞きしたんですが…。個人でというか、一団体が映画を上映するという事は簡単なことではないのではないですか。

そうですね。「檸檬のころ」という映画ですが、最初は単純に今の高校生にこの映画を見せたいというのがきっかけなんです。でも、高校には映画を見るための設備等が整わないと思います。

と言って、アルバムを見せてくれました。当時の勇ましい姿や、楽しそうな写真。その一枚一枚は「檸檬のころ…?」

以前に古いレコードを集めるのが趣味だと伺ったことがありますが、レコードもその当時のものが多いいんですか。

枚数にすれば三〇〇枚位はあると思います。今も時々聞きますよ。当時のものから、もっと古いものもあります。古くて「他にはもうない」というのに弱くて、手に入らないと思うとすぐに買っちゃいます。(笑)

お仕事以外にも色々お忙しい日々を送られている社長さんですが、今後設計してみたい建物があたら教えてくださいます。

自分の家を建てたいですね。事務所兼自宅を建てたい



▲文房具を集めるのも趣味

この会報が会員の皆様のお手元に届く頃には、横手で上映の「檸檬のころ」は終了していると思いますが、きっと大盛況に終わっていることでしょう。

皆さんの「檸檬のころ」の思い出はどんなだったんでしょうね？

「問題もあって、場所はかまくら館を借りることにしました。せっかくなかまくら館を借りるなら、たくさんの人に見てもらおう」ということになって、こんな風になっちゃいました(笑)

えーっそんなんですか。そこまでされるのに何かこの映画に対しての強い思い入れがあるように感じられるのですか…。

実はこの映画の原作を書いた作家が横手高校の卒業生で、当然舞台も横手高校が舞台になってるんです。卒業生や在校生はもちろんのこと、そうでない人も「あー、これはあそここの場所だ。」とか、「これはあの店のこと?」といった具合に、見る人もきつとその映画の世界に自然に入り込むことができると思うんです。

なるほど！自分が映画の主人公になれるかも…? それにしてもそんな映画が、この横手で上映できることになって本当に良かったんですね。

上映できるようになったのは、色々な人達の協力があったからこそなんです。後は何とかかまくら館がいっぱいになってくれればと願っています。

そうですね。舞台が横手高校になっていてということを知っている人もいない人もありますが、知らない人も多いと思うので、是非



▲二画面で画像をスクロールできちゃう！

もっと宣伝をして、たくさんの人に見てもらいたいですね。

ところで、社長さんの学生時代はどんな感じでしたか。

私ですか。映画のようにはなかなかいきませんでしたね…。(笑)高校時代は特に部活動もしていない帰宅部の普通の生徒でしたが、大学にいったからは、四年間スキー部に在籍しておりました。高校生にスキーを教えたときもありました。これはその当時の写真です。